

1 前提

該当する地域	県下全域 中山間地
設定した経営規模	アスパラガス50 a、白ねぎ50 a、水稻100 a
自家労働	2.5人
その他	アスパラガスは共選場を利用。

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目				○	◎
2年目以降					□	□	□	□	□	□	□	□	□

凡例：○播種、.....育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
作業場	木造	30 m ²	1,800,000	30	540,000	540,000	15	36,000	8	252,000	100	10,080
トラクタ	25ps4WD	1台	3,067,900	5	153,395	153,395	7	21,914	4	65,741	20	526
ロータリ	160cm	1台	440,000	5	22,000	22,000	7	3,143	4	9,429	20	75
管理機	3.7ps	1台	248,600	10	24,860	24,860	7	3,551	4	10,654	100	426
動力噴霧機	可搬式6.3ps	1台	280,390	40	112,156	112,156	7	16,022	4	48,066	100	1,923
刈払機	肩掛式	1台	53,900	25	13,475	13,475	7	1,925	4	5,775	100	231
焼却用バーナー	5.8万kcal	1台	59,800	100	59,800	59,800	7	8,543	4	25,628	100	1,025
灌水用ポンプ	3ps	1台	67,200	100	67,200	67,200	7	9,600	4	28,800	100	1,152
低温貯蔵庫	290w	1台	574,800	70	402,360	402,360	7	57,480	4	172,441	100	6,898
軽トラック	4WD・5MT	1台	1,200,000	30	360,000	360,000	4	90,000	2	180,000	100	7,200
グリーンアスパラガス	1年養成	5 10a	1,484,165	100	1,484,165	1,484,165	11	134,924	6	674,621	100	26,985
合計			9,276,755		3,239,411	3,239,411		383,102		1,473,155		56,521

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
グリーンアスパラガス	ウエルカム	全期立茎栽培	1,050	排水良好、耕土深く、砂壤土から壤土	50 a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
(1年目) 土 壤 改 良	3/中	堆肥	10,000kg	バックホー	○畦の中央(植付け位置)の下を幅40cm、深さ40cmの溝を掘るように深耕する。 溝に堆肥を入れ土を戻す。	4.0	2	8.0	軽油 18.0
定 植 準 備	3/下～4/上	堆肥 苦土石灰 BMようりん 野菜美人 黒マルチ(180cm) 防草シート(150cm) 灌水チューブ(100m)	10,000kg 200kg 60kg 60kg 5本 5本 5本	トタクタ ロータリ	○全層に堆肥、基肥を施用、耕耘し、溝上にうねを立てる(高さ30～40cm、うね幅180～200cm) ○雑草抑制のため、うねにはマルチ、うね間には防草シート掛けを行う。 ○マルチ下にかん水チューブを設置する。	2.0	2	14.0	軽油 9.0
定 植	5/上	パターポット苗	1,250本	人力	○株間35～40cmの1条植える。 50～60日育苗苗を定植する。 (草丈20～25cm)		2	8.0	
倒 伏 防 止	5/中	支柱(180～200cm) フラーネット(20cm角3目)	334本 500m	人力	○支柱を3m間隔で立て、高さ30cm程度の位置にネットを張る。 ネットは茎の伸長とともに徐々に高くする。		2	6.0	
追 肥	6/上 7/上 8/上	野菜美人 野菜美人 野菜美人	40kg 40kg 40kg	人力	○マルチを除去し、堆肥をうね上に施用する。		1 1 1	3.0 3.0 3.0	
か ん 水	5/下～8/下			かん水ポンプ	○干ばつ時には適宜かん水する。	3.0	1	3.0	ガソリン 6.0
病害虫・雑草防除	5/下～11/中	ベント水和剤 ハチハチフロアブル ダントツ水溶剤 アディオン乳剤 コサイト3000 ダコニール1000 カスケード乳剤 アドマイヤーフロアブル ストロビーフロアブル ブリークロックSL ベルクト水和剤 アフェットフロアブル ラリー水和剤 フレハインフロアブル5 アミスター20フロアブル トップジンM水和剤	150g 200ml 75g 100ml 175g 100ml 37.5ml 50ml 125ml 1000ml 150g 125ml 37.5g 37.5ml 75ml 150g	動力噴霧機	○茎枯病を中心に、梅雨期や秋の降雨の前後に防除を行う。	12.0	2	24.0	ガソリン 24.0
茎葉刈り取り	12/上～12/中			刈払機	○茎葉が黄化したら刈り取り、ほ場外に持ち出し、焼却する。	1.0	2	8.0	混合油 0.5
うね上の焼却	12/上			焼却用バーナー	○残茎を抜き取った後、うね表面の土壌を焼却用バーナーで焼却する。	16.0	1	16.0	灯油 40.0
堆肥マルチ	12/中		4000kg		○うね面焼却後、うね上に堆肥を置く		2	8.0	
合 計								104.0	

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
(2年目以降)									
春 肥 散 布	3/中	セルカ2号 野菜美人	100kg 40kg	人力			2	4.0	
除草剤散布	3/下	トリアライト [®] 乳剤	200ml	動力噴霧機	○萌芽前に散布する。	1.0	2	2.0	ガソリン 1.0
収穫・調整・ 出荷	4中~10/中	結束テープ ダンボール箱 クラフトテープ		人力 自動選別機 低温貯蔵庫 軽トラ	○若茎が28cmになったら地際より収穫する。 ○気温が低い時間に収穫する。 ○太さ、品質で選別し、調製後は鮮度を落 さないよう、出荷まで低温庫等へ入れる。	75.0	1	75.0	18.7kw 1253kw
立 茎	(2年目) 5/上~5/下 (3年目以降) 5/下~6/中			人力	○1株当たりL級で3~4本の茎を確保する 立茎間隔を10cm以上とる。 ○成茎にふさわしい芽だけを立茎し、他の 萌芽茎は収穫する。 ○立茎開始時期の目安は、萌芽茎が細くな り、1日当たりの収穫量が1kg/aを下まわ ようになった頃とする。		2	8.0	
倒 伏 防 止	5/中	支柱(180cm) フラーネット(20cm角3目) フラーネット(30cm角2目) ハウスバンド	334本 500m 500m 1,000m	人力	○支柱を3m間隔で立て、高さ1m程度の 位置にネットを張る。 ○さらに高さ1.5m程度の位置にハウスバン ドを張る。		2	8.0	
追 肥	4/上 4/中 5/上 5/中 6/上 6/中 7/上 7/中 8/上 8/中 9/上	野菜美人 ダブ [®] ルイックNN660 野菜美人 ダブ [®] ルイックNN660 野菜美人 ダブ [®] ルイックNN660 野菜美人 ダブ [®] ルイックNN660 野菜美人 ダブ [®] ルイックNN660 野菜美人 ダブ [®] ルイックNN660 野菜美人	40kg 20kg 30kg 20kg 30kg 20kg 30kg 20kg 30kg 20kg 30kg 30kg	人力	○うね上に肥料を散布する。		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3.0 3.0 6.0 3.0 6.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	
か ん 水	5/下~8/下			かん水ポンプ	○土壌水分の状態をみて適宜行う。	5.0	1	6.0	ガソリン 10.0
病害虫防除	5/下~10/中	ダコニール1000 アミスター207フロアブル アフェットフロアブル ベンレート水和剤 アドマイヤーフロアブル コサイト [®] 3000 ハチハチフロアブル アデ [®] イオン乳剤 ストロビ [®] フロアブル ロ [®] ラル水和剤 ダントツ水和剤 デ [®] イアSC スコア顆粒水和剤	600ml 200ml 300ml 300g 50g 300g 400ml 100ml 200ml 100ml 100g 80ml 100g	動力噴霧機	○茎枯病の防除を中心に行う。 ○収穫中はできるだけ農薬を使用し ないように耕種防除を心がける。	18.0	2	36.0	ガソリン 72.0
茎葉の刈り取り うね上の焼却	11/下 12/上~12/中			刈払機 焼却用バーナー	○茎葉が黄化したら株元から刈取り、 ほ場外に持ち出して焼却処分する。 ○残茎を抜き取った後、うね表面の 土壌を焼却用バーナーで焼却する。	1.0 24.0	2 1	8.0 24.0	混合油0.5 灯油 60.0
推 肥 マルチ	12/中	堆肥	4,000kg	管理機	○うね面焼却後、うね上に堆肥を置く。	4.0	2	8.0	ガソリン 4.0
合 計								319.9	

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	1,136,100	アスパラガス 生産量① : 1,050 kg 単価② : 1,082 円/kg	
	主産物価額	0	生産量 :	
	主産物価額	0	生産量 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,136,100		
生産	種 苗 費	0		
	肥 料 費	97,249	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	39,090	"	
	諸 材 料 費	75,409	"	
	動力光熱費	61,151		
	農 具 費	9,722	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	1,080	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	0		
	雇 用 労 賃	0		
	減価償却費⑤	76,620	別表のとおり	
	土地改良費	4,375		
	支払地代⑥	3,700		
	小計 (B)	368,396		
費	販売費一般	出荷資材費	4,185	
	管理費	販 売 諸 費	332,214	
		諸税負担金	2,915	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,389	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	241	借入資本利率2%
		小計 (C)	342,943	
経 営 費 (D)	711,340	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	418,990	農 従 労 働 時 間 : 314.3 生産管理労働時間 8.0 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,130,330	主産物単位当たり 942 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	21,069	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	利子(F)	固定資本利子	11,304	利率4%
自 作 地 地 代 (G)	3,700			
全算入生産費 (H)	1,166,403	生産物単位当たり 972 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	424,760	時間当たり 1,318 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	37	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-30,303	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	388,687	時間当たり 1,206 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	5,770	注) (M) = (I) -⑧		

